



取扱説明書

User's Guide

用户说明书

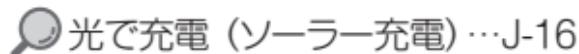
用戶說明書

5600(OC)*JEKH

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

 **重要**

- こまめに時計の文字板に光を当てて充電してください。



本機の詳しい取扱説明書（操作ガイド）およびQ&Aについて
は、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://casio.jp/support/wat/>



この時計の特長

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電します。電気エネルギーを充電しながら時計は動作します。

→ J-16

◆正確な時刻がわかります

時刻情報を乗せた電波を受信し、正確な時刻を表示します。

→ J-22

◆ワールドタイムがわかります

世界24都市の時刻を表示できます。

サマータイムは自動で切り替わるので、設定不要です。

→ J-27

◆秒針の位置を自動的に補正します

万一、強い磁気や衝撃を受けて秒針の表示位置がずれた場合、位置の
ずれを自動的に補正します。

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



危険

死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。



警告

死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。



○記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています。



二次電池について

① 本機から二次電池を取り出さない。

発熱、破裂、発火の恐れがあります。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤って飲み込むことがないように注意してください。特に小さなお子様にご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。



二次電池について

- 二次電池の交換は、必ず、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店に依頼する。
指定外の電池を使用したり、電池の交換を誤ると、発熱、破裂、発火の恐れがあります。



警告

スキューバダイビングに使用しない

④ 本機をスキューバダイビングに使用しない。

本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

分解・改造しない

④ 本機を分解・改造しない。

けがの原因となります。



注意

お手入れについて

！ ケース・バンドは常に清潔にして使う。

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、放置するとさびやすくなります。

かぶれについて

！ 時計の本体およびバンドは、直接肌に接触しています。 使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

1. 金属・皮革に対するアレルギー
2. 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
3. 体調不良など

バンドは余裕を持たせて使用する。

きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪くなり、かぶれを起こす恐れがあります。

「抗菌防臭バンド」は細菌の繁殖とにおいの発生を抑えます。皮膚のかぶれを防ぐものではありません。

かぶれなど、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。



ご使用にあたって

！ 時計の表示は、安全な場所で確認する。

思わぬ転倒や、けが、事故の原因となることがあります。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車などの運転中はご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にもご注意ください。

△ 時計の着脱に注意する。

バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

! 就寝時は時計を外す。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

! 小さなお子様と接するときは、時計を外す。

お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

! 時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがす。

シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

目次

この時計の特長	J-2
安全上のご注意	J-4
光で充電（ソーラー充電）	J-16
充電の方法	J-16
パワーセービング機能（節電機能）	J-17
充電に関する警告	J-18
充電必要度の目安表示	J-19
各部の名称	J-20
文字板の表示	J-21
時刻や日付を自動的に合わせる	J-22
受信に対応する都市	J-24
自動受信	J-25
手動受信	J-26

都市の設定	J-27
時刻や日付の手動合わせ	J-28
製品仕様	J-29
都市コード一覧表	J-31
ご使用上の注意	J-34
お手入れについて	J-41
本製品で使用している電池について	J-43
金属バンドの駒詰めについて	J-44

光で充電（ソーラー充電）

この時計は、ソーラーパネル（文字板）で発電した電気を充電しながら使用します。ご使用の際は、ソーラーパネルに光が当たるように心がけてください。

充電の方法



- ・時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。
- ・安定してご使用いただくために、週に1回、半日ほど日光に当てて充電することをおすすめします。



注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては、時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。
- 以下のような高温下での充電は避けてください。
 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
 - 白熱灯などの発熱体に近い所
 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

パワーセービング機能（節電機能）

節電状態になるまでの所要時間	針の機能の状態
暗い場所に置いてから約1週間	すべての針が停止します。

参考

- 節電機能は、以下の方法で解除します。
 - ボタンまたはリューズを操作する
 - 時計を明るい場所に置く

充電に関する警告

充電不足になると警告が現れ、使用できる機能が制限されます。警告が出たら速やかに充電してください。

<充電低下>



<充電不足>



<充電切れ>



バッテリー充電警告機能

秒針が次のように変則的に動きます。

1秒で動く→1秒で動く→
2秒で動く

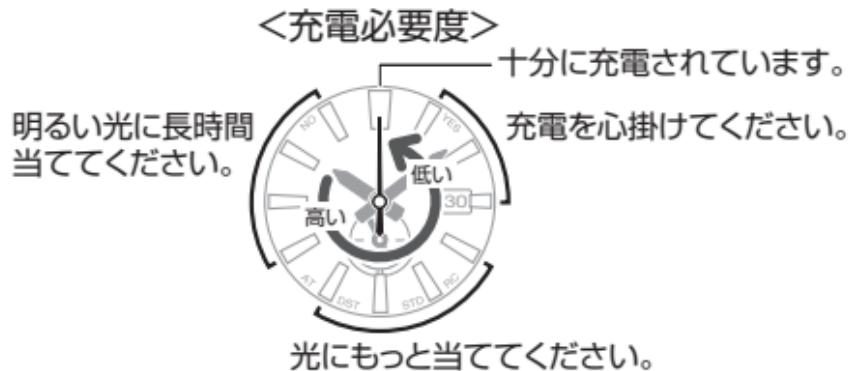
秒針が2秒ごとに動きます。

すべての針が停止します。

充電必要度の目安表示

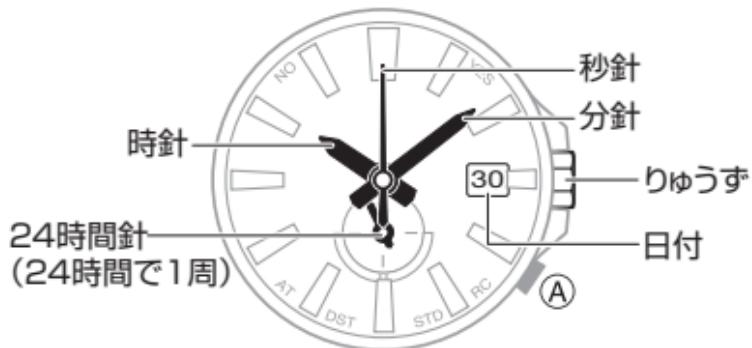
- りゅうずを1段引きます。秒針が都市コードを示したら、りゅうずを戻します。

- 秒針が充電必要度の目安を約1秒間表示します。
- 光が当たらない状態が続くと、「充電必要度」が高くなります。
- ご使用状態によっては、「充電必要度」が低くても、充電不足となることがあります。その場合はすぐに充電してください（J-16 ページ）。



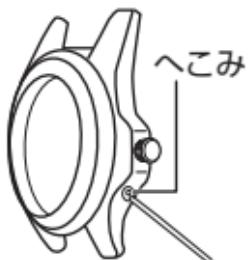
各部の名称

この時計の操作は、Ⓐボタンおよびりゅうずを使用します。また、各部の名称は次の通りです。

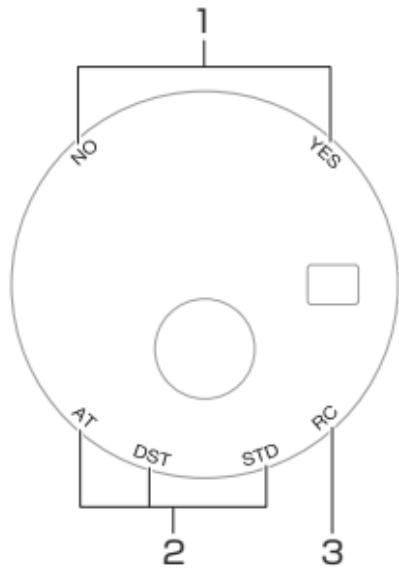


✓ 重要

- Ⓐボタンは誤動作を防ぐために、指で簡単に押せない構造になっています。先が細いものなどを使用して、ボタンのへこみ部分を押して操作してください。
- 本書ではわかりやすいようⒶボタンを目立たせて表示しています。



文字板の表示



1. Y(YES)/N(NO):
受信結果の確認、自動受信の設定
2. AT(AUTO) DST STD:サマータイムの設定
3. RC:電波を受信中

時刻や日付を自動的に合わせる

この時計は、時刻情報を乗せた標準電波(以降、電波)を受信すると、自動的に時刻と日付が合います。

- 電波の受信には2つの方法があります (J-25ページ、J-26ページ)。

自動受信：夜間の決まった時刻に自動的に受信

手動受信：ボタン操作で受信

普段は自動受信、時刻のすれにお気づきのときは、手動受信で時刻を合わせてください。

- 電波の受信には通常で2～10分、状況によっては最大で20分かかります。

重要

- 電波を受信するためには、受信に対応する都市コードに設定しておく必要があります (J-24 ページ、J-27 ページ)。
- 電波を受信できない地域で使用するときは、手動で時刻や日付を合わせてください (J-28 ページ)。

参考

- 日本で使用する場合、購入時の初期設定から変更する必要はありません。
購入時の初期設定は以下の通りです。
 - 都市: 東京 (TOKYO/TYO)
 - サマータイム設定: AT (AUTO)
- 海外旅行など、日本とタイムゾーンが異なる地域で使用するときは、移動先に合う都市コードに設定してください (J-27 ページ)。

受信に対応する都市

都市	タイムゾーン	秒針位置	受信する電波
TOKYO (TYO)	+9	22秒	日本の標準電波 (JJY)
HONG KONG (HKG)	+8	20秒	中国の標準電波 (BPC)
HALIFAX (YHZ)	-4	50秒	アメリカの標準電波 (WWVB)
NEW YORK (NYC)	-5	47秒	
CHICAGO (CHI)	-6	45秒	
DENVER (DEN)	-7	43秒	
LOS ANGELES (LAX)	-8	40秒	
ANCHORAGE (ANC) *	-9	38秒	
HONOLULU (HNL) *	-10	35秒	イギリスの標準電波 (MSF) ドイツの標準電波 (DCF77)
LONDON (LON)	0	0秒	
PARIS (PAR)	+1	3秒	
ATHENS (ATH)	+2	5秒	

※ アンカレジ (ANCHORAGE/ANC) およびホノルル (HONOLULU/HNL) は電波の受信範囲外ですが、条件が良いときは受信できます。

自動受信

● 夜間に、時計を窓際に置いてください。

- 每夜、午前 12 時から午前 5 時の間に最大 3 回自動的に受信を試みます。受信に成功すると、以降の回は受信動作を停止します。

手動受信



① 秒針が「RC」(受信中)の位置に移動するまで、
Ⓐボタンを2秒以上押し続けます。

- 秒針は前回の受信結果「Y」(YES)または「N」(NO)を示した後「RC」に移動します。

② 窓際に時計を置きます。

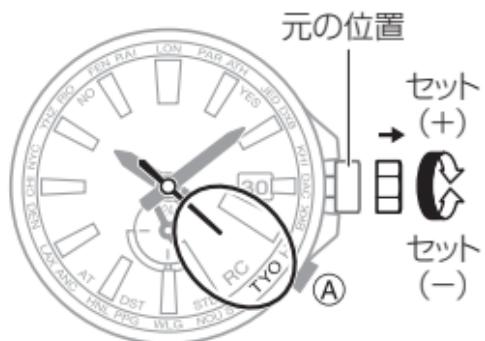
- 電波の受信には通常で2～10分、状況によっては最大で20分かかります。
- 電波を受信しやすいのは夜間です。

都市の設定

✓ 重要

- 防水性能の低下や衝撃を受けた際の損傷を防ぐため、操作が終わったら必ずりゅうずを元の位置に戻してください。
- サマータイムは各都市のサマータイム期間に合わせて自動で切り替わります（J-31 ページ）。

● りゅうずを 1 段引きます。



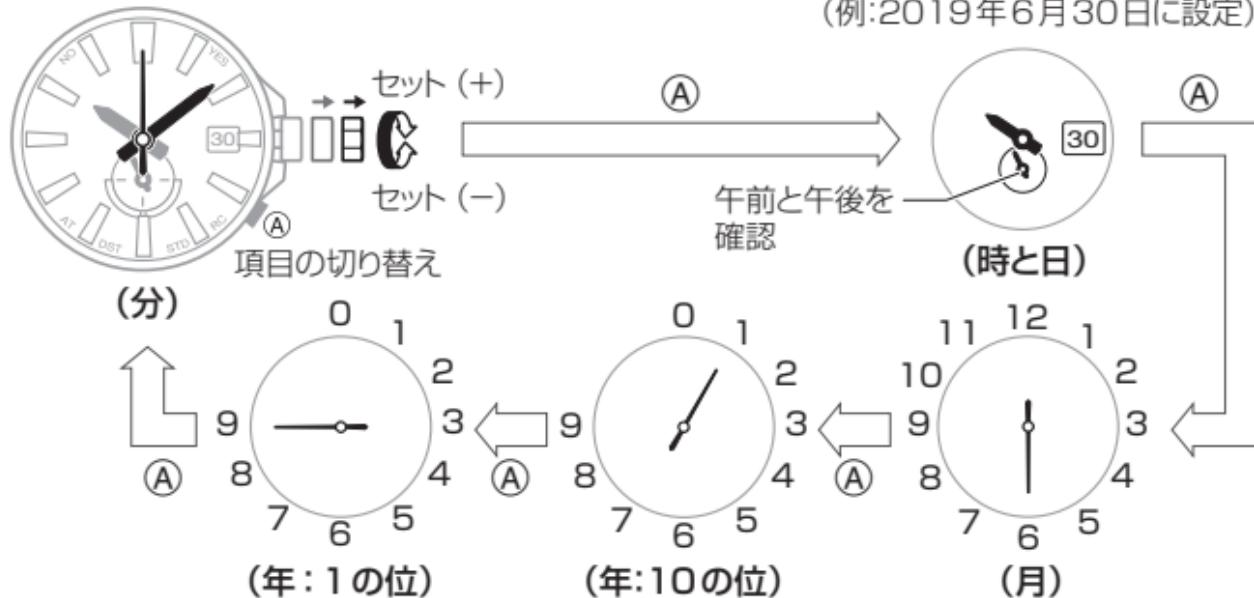
- りゅうずを回して、目的の都市に秒針を合わせます。

時刻や日付の手動合わせ

電波の受信による時刻合わせができない場合は、時刻や日付を手動で合わせてください。

- りゅうずを2段引き、時刻や年月日を合わせます。

(例:2019年6月30日に設定)



製品仕様

精度 : 電波受信による時刻合わせができない場合は、平均月差±15秒

基本機能 : 時・分・秒、日付(2000~2099年までのフルオートカレンダー)

電波時計機能 : 自動受信・手動受信

受信局自動選択機能 (JJY、MSF/DCF77で対応)

受信電波 コールサイン:

JJY (40kHz/60kHz)、BPC (68.5kHz)、WWVB (60kHz)、
MSF (60kHz)、DCF77 (77.5kHz)

ワールドタイム : 世界24都市 (24タイムゾーン、サマータイム自動設定機能付き)
機能 の時刻表示

その他の機能 : 秒針位置自動補正機能、パワーセービング機能、
バッテリー充電警告機能

使　用　電　池：二次電池

持　続　時　間：約6か月

(光に当てないで、1日あたり、電波受信1回(約3分)使用した場合)

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

都市コード一覧表

コード	タイム ゾーン	都市名	サマータイム期間		
			サマータイム 開始	サマータイム 終了	
LONDON	LON	0	ロンドン	3月最終日曜1時	10月最終日曜2時
PARIS	PAR	+1	パリ	3月最終日曜2時	10月最終日曜3時
ATHENS	ATH	+2	アテネ	3月最終日曜3時	10月最終日曜4時
JEDDAH	JED	+3	ジェッダ	なし	なし
DUBAI	DXB	+4	ドバイ	なし	なし
KARACHI	KHI	+5	カラチ	なし	なし
DHAKA	DAC	+6	ダッカ	なし	なし
BANGKOK	BKK	+7	バンコク	なし	なし
HONG KONG	HKG	+8	香港	なし	なし
TOKYO	TYO	+9	東京	なし	なし
SYDNEY	SYD	+10	シドニー	10月第1日曜2時	4月第1日曜3時

コード	タイムゾーン	都市名	サマータイム期間		
			サマータイム開始	サマータイム終了	
NOUMEA	NOU	+11	ヌーメア	なし	なし
WELLINGTON	WLG	+12	ウェリントン	9月最終日曜2時	4月第1日曜3時
PAGO PAGO	PPG	-11	パゴパゴ	なし	なし
HONOLULU	HNL	-10	ホノルル	なし	なし
ANCHORAGE	ANC	-9	アンカレジ	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
LOS ANGELES	LAX	-8	ロサンゼルス	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
DENVER	DEN	-7	デンバー	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
CHICAGO	CHI	-6	シカゴ	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
NEW YORK	NYC	-5	ニューヨーク	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
HALIFAX	YHZ	-4	ハリファックス	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
RIO DE JANEIRO	RIO	-3	リオデジヤネイロ	10月第3日曜0時 または 2月第4日曜0時	2月第3日曜0時

コード	タイムゾーン	都市名	サマータイム期間	
			サマータイム開始	サマータイム終了
F. DE NORONHA	FEN	-2 フェルナンド・ デ・ノローニャ	なし	なし
PRAIA	RAI	-1 プライア	なし	なし

参考

- この表は2018年1月現在作成のものです。
- この表にない都市や地域では、同じタイムゾーンの都市コードに設定してください。
更に、サマータイムを設定してください。
- サマータイムの設定に関する操作は、ウェブサイトの取扱説明書（操作ガイド）をご覧ください。

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
洗顔、雨	○	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○	○
ウインドサーフィン	×	×	○	○	○
スキンダイビング(素潜り)	×	×	○	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
 - ・「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
 - ・入浴のときに使用すること
 - ・温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
 - ・時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするときに、石鹼や洗剤を使うこと
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがあります。すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常に手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理(有償)や新しいバンドとの交換を、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが、落したり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。
ただし、耐衝撃構造の時計の場合(G-SHOCK/BABY-G/G-MS)は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ(モトクロスなど)でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンピューション(アナログとデジタル)時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気(オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など)を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気(医療機器など)は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当たり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
- 塗装部品は、使用状況(過度の外力、連続したこすれ、衝撃等)により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン(透明)仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当たり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹼水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹼水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹼水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹼水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびににくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、一次電池のような定期的な電池交換の必要はありません。ただし、二次電池は長期的なご使用や使用環境により容量や充電効率が低下しますので、充電しても「使用できる時間が短くなった」と感じたときは、「修理に関するお問合せ先」またはお買い上げの販売店にご相談ください。ご希望により保証期間経過後は有料で充電点検調整いたします。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「修理お申込み先」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。詳しくは、「修理に関するお問合せ先」へお問い合わせください。

※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

(例)

